

平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年7月25日

会社名 株式会社エスイー (JASDAQ・コード番号: 3423)
 (URL <http://www.se-corp.com/>)
 代表者 役職名 代表取締役社長
 氏名 森元 峯夫
 問合せ先 責任者役職名 経理部長 TEL: (03) 3340 — 5500(代表)
 氏名 斉藤 昭夫

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 ・当四半期におけるたな卸資産のたな卸高は、実地たな卸を行わず、前事業年度に係る実地たな卸高を基礎として、帳簿たな卸によって算定しております。
 ・税金費用の計算は、簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18年3月期第1四半期	1,635 (20.8)	△66 (-)	△70 (-)	△58 (-)
17年3月期第1四半期	1,354 (△27.6)	△174 (-)	△180 (-)	△120 (-)
(参考)17年3月期	8,739 (△6.0)	△129 (-)	△123 (-)	△122 (-)

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	△ 7 46	—
17年3月期第1四半期	△15 51	—
(参考)17年3月期	△15 69	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における我が国経済は、企業収益の改善、設備投資の増加から見ると回復基調にあるとはいえ、原油価格の高止まりや素原材料の値上がりなどから先行きは楽観できない状況にあります。当社グループを取り巻く環境は、公共建設投資が政府の構造改革政策の継続に加え、地方自治体の財政逼迫により減少しており、依然として厳しい受注環境が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループでは「建設用資機材の製造・販売」事業において前期に引き続き競争が激化する受注環境の中にあって『KIT受圧板』の好調な拡販に支えられ「環境・防災事業分野」での売上高は1,293百万円（前年同期比32.6%増）の結果を得ることができました。しかしながら、「社会インフラ事業分野」においては『真空グラウトシステム』の普及を行うなど他社製品との差別化を図るべく努めておりますが、大型物件の発注自体が減少している影響を受けて、この分野での売上高は313百万円（前年同期比9.4%減）にとどまりました。

この結果、当第1四半期の連結業績は売上高1,635百万円（前年同期比20.8%増）、営業損失66百万円、経常損失70百万円、四半期純損失58百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第1四半期	11,783	5,297	45.0	679	16
17年3月期第1四半期	10,622	5,456	51.4	699	49
(参考)17年3月期	11,530	5,459	47.4	699	88

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末と比較して253百万円増加しております。この主な要因は、年度資金を借入れたことによる現金及び預金の増加と、材料価格高騰に備えた先行購入を行ったことにより、たな卸資産が増加したことによるものであります。株主資本は、前連結会計年度末と比較して162百万円減少しております。これは配当金の支払117百万円などによる利益剰余金の減少が主な要因となっております。

○ 添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書

以 上

[参 考]

平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	3,924	△112	△73
通期	9,460	196	120

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 15円43銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期における業績は概ね予定通り推移しており、平成17年5月23日付「決算短信(連結)」において公表しました業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想につきましては、本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

[当社の四半期業績の特性]

当社は、土木建設用資材の受注生産を行っており、当社製品のほぼ100%が土木工事を中心とした公共関連工事に使用されております。

このため、経営成績は公共投資の動向に影響を受けると同時に、業績は下半期に偏る傾向があります。従いまして、当期の業績予想についても第1～第2四半期に比べ、第3～第4四半期のウェイトが高い業績予想となっております。

(添付資料)

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:千円未満切捨、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,226,762	892,103			817,388
2. 受取手形及び売掛金	4,629,114	4,277,440			4,952,375
3. たな卸資産	992,242	710,518			827,529
4. その他	320,961	262,638			297,084
貸倒引当金	△ 2,493	△ 3,444			△ 3,420
流動資産合計	7,166,587	6,139,256	1,027,331	16.7	6,890,957
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	848,343	797,684			858,580
(2) 機械装置及び運搬具	382,733	372,281			396,085
(3) 工具器具及び備品	57,007	64,270			54,769
(4) 土地	1,806,374	1,747,520			1,806,374
(5) 建設仮勘定	-	8,998			-
有形固定資産合計	3,094,458	2,990,755	103,703	3.5	3,115,810
2. 無形固定資産	62,553	97,932	△ 35,378	△ 36.1	71,617
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	948,687	895,954			938,612
(2) その他	514,085	501,771			516,039
貸倒引当金	△ 2,681	△ 2,948			△ 2,582
投資その他の資産合計	1,460,091	1,394,777	65,313	4.7	1,452,069
固定資産合計	4,617,103	4,483,465	133,638	3.0	4,639,497
資産合計	11,783,691	10,622,721	1,160,969	10.9	11,530,454

(単位:千円未満切捨、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	3,206,838	2,524,453			3,479,596
2. 一年以内返済予定長期借入金	496,080	391,920			354,190
3. 一年以内償還予定社債	184,000	114,000			184,000
4. 未払法人税等	7,051	7,091			14,659
5. 賞与引当金	88,368	97,700			58,644
6. その他	169,327	166,441			151,571
流動負債合計	4,151,666	3,301,606	850,060	25.7	4,242,662
II 固定負債					
1. 社債	513,000	382,000			570,000
2. 長期借入金	1,131,500	827,580			570,520
3. 退職給付引当金	325,303	297,632			317,822
4. 役員退職慰労引当金	336,765	317,649			331,530
5. 連結調整勘定	22,531	24,352			22,987
6. その他	5,000	15,000			15,000
固定負債合計	2,334,100	1,864,214	469,886	25.2	1,827,860
負債合計	6,485,767	5,165,820	1,319,946	25.6	6,070,522
(資本の部)					
I 資本金	1,046,100	1,046,100	-	-	1,046,100
II 資本剰余金	995,600	995,600	-	-	995,600
III 利益剰余金	3,411,524	3,588,182	△ 176,657	△ 4.9	3,586,757
IV その他有価証券評価差額金	5,802	9,803	△ 4,000	△ 40.8	3,456
V 為替換算調整勘定	16,349	△ 5,531	21,881	-	5,271
VI 自己株式	△ 177,452	△ 177,252	△ 200	0.1	△ 177,252
資本合計	5,297,923	5,456,900	△ 158,977	△ 2.9	5,459,932
負債・少数株主持分及び資本合計	11,783,691	10,622,721	1,160,969	10.9	11,530,454

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位:千円未満切捨、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	1,635,853	1,354,452	281,401	20.8	8,739,440
II 売上原価	1,112,702	934,634	178,068	19.1	6,330,548
売上総利益	523,151	419,818	103,332	24.6	2,408,892
III 販売費及び一般管理費	589,943	594,122	△ 4,179	△ 0.7	2,537,962
営業損失	66,791	174,304	△ 107,512	-	129,070
IV 営業外収益	2,912	2,484	427	17.2	50,359
1.受取利息	202	28			338
2.受取配当金	1,405	936			1,864
3.受取手数料	-	-			9,797
4.連結調整勘定償却額	455	455			1,821
5.持分法による投資利益	400	389			32,777
6.その他	449	675			3,760
V 営業外費用	6,980	8,942	△ 1,962	△ 21.9	44,731
1.支払利息	5,943	4,395			23,614
2.社債発行費	-	3,800			10,850
3.寄付金	101	330			9,321
4.その他	936	417			946
経常損失	70,859	180,762	△ 109,902	-	123,442
VI 特別利益	928	1,283	△ 354	△ 27.6	4,901
1.保険金収入	-	-			3,290
2.貸倒引当金戻入益	928	1,283			1,610
VII 特別損失	3,882	515	3,367	653.7	51,331
1.固定資産売却損	-	-			1,153
2.固定資産除却損	3,182	315			7,437
3.災害損失	-	-			2,688
4.特別退職金	600	-			39,852
5.貸倒引当金繰入額	100	200			200
税金等調整前 四半期(当期)純損失	73,813	179,994	△ 106,180	-	169,872
税金費用	△ 15,599	△ 59,032	43,432	-	△ 47,485
四半期(当期)純損失	58,214	120,961	△ 62,747	-	122,386